

# 投資信託現状分析サービス

## まずは現状分析してみませんか？

お客様がお持ちの投資信託ポートフォリオはどんなものですか？  
一覧にして整理してみましょう。  
新たな投資を始める前に、現状を知る事はとても大切です。

SAトラストでは、楽天証券アストラコンサルティング機能を使って  
**現状診断レポート**を作成しています。

- ・資産クラスの構成比率分析
- ・通貨の構成比率分析
- ・国と地域の分布と構成比率

お客様の名前

---

投資信託ポートフォリオ

---

**現状診断**レポート

資産クラス	金額(円)	比率
国内株式	0	0.00%
外国(先進国)株式	0	0.00%
外国(新興国)株式	0	0.00%
国内債券	0	0.00%
外国(先進国)債券	15,696,000	51.53%
外国(新興国)債券	6,746,600	22.17%
国内FDI	1,274,973	4.19%
外国FDI	6,225,317	20.46%
現金	432,710	1.42%
合計	34,400	0.10%

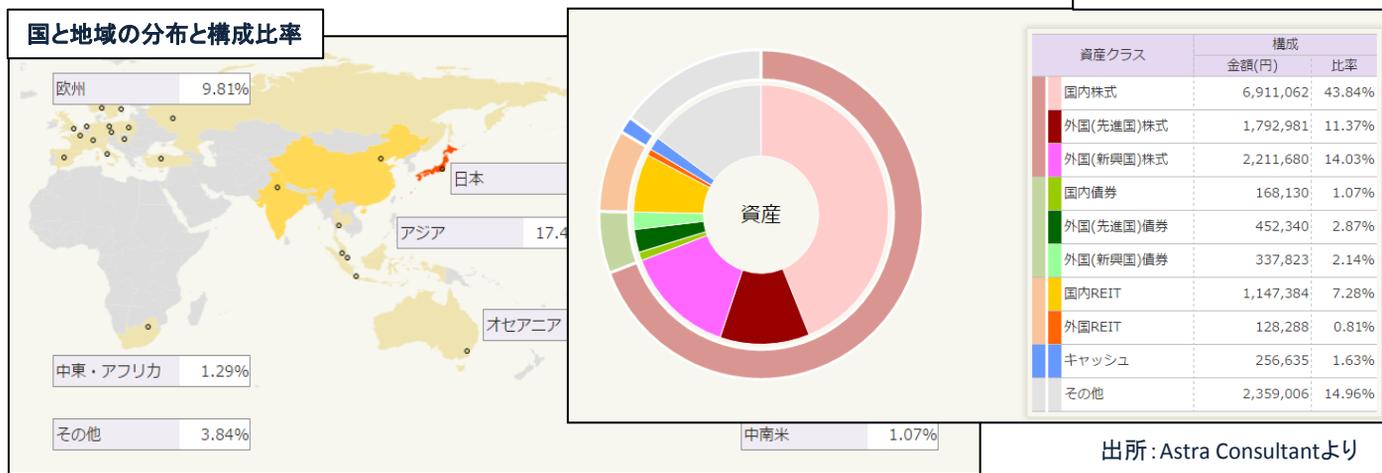
国・地域	比率
米国	33.30%
日本	25.18%
中国	4.26%
インド	3.23%
インドネシア	2.50%
韓国	2.48%
タイ	2.20%
ブラジル	2.09%
ロシア	1.69%
オーストラリア	1.00%
シンガポール	0.78%
その他	0.90%

出所: Astra Consultantより

## ◆ポートフォリオの内容はご自身で把握されていますか？

**現状診断**をして全体像を確認することから始めましょう。

### 現状診断レポート内容の一部ご紹介（サンプル）



### 投資信託の取引にかかるリスク

- 主な投資対象が国内株式：組み入れた株式の値動きにより基準価額が上下しますので、これにより投資元本を割り込むおそれがあります。
- 主な投資対象が円建て公社債：金利の変動等による組み入れ債券の値動きにより基準価額が上下しますので、これにより投資元本を割り込むおそれがあります。
- 主な投資対象が株式・一般債にわたっており、かつ、円建て・外貨建ての両方にわたっているもの：組み入れた株式や債券の値動き、為替相場の変動等の影響により基準価額が上下しますので、これにより投資元本を割り込むおそれがあります。

### 投資信託の取引にかかる費用

- 各商品は、銘柄ごとに設定された購入又は換金手数料（最大税込4.32%）および運営管理費用（信託報酬等）の諸経費をご負担いただく場合があります。また、一部の投資信託には、原則として換金できない期間（クローズド期間）が設けられている場合があります。
- ご購入時にお客様に直接ご負担いただく主な費用「お申込手数料」：ファンドによって異なります。
- 保有期間中に間接的にご負担いただく主な費用「信託報酬」：ファンドによって異なります。
- ご換金時にお客様に直接ご負担いただく主な費用「信託財産留保額」「換金手数料」：ファンドによって異なります。

## 投資信託現状分析サービスFAX申込み書

お名前 -----

ご連絡先電話番号 -----

\*ご記入いただいた個人情報は当現状分析サービスのご案内のみに利用いたします。

返信用

FAX 092-741-2581

お気軽に  
お問合せ下さい。

篠原公認会計士事務所グループ  
SAトラスト株式会社  
TEL 092-401-3477